



# こどもたちの戦争

出発日:4/29(火)・5/18(日)・10/4(土)

## C.女子学徒たちの碑巡り

日程 △車窓 ○下車観光 ◎入場観光 ☆体験

■てだこ浦西駅(08:00) ■県庁北口(9:00)

### ☆沖縄陸軍病院南風原壕群20号壕見学 (ひめゆり学徒/第一高女・師範女子)

ひめゆり学徒が、陸軍病院壕にて傷病兵の看護にあたりました。公開されている20号壕は実際に使われていた壕で当時の様子がかうかがえます。ひめゆり学徒たちが砲弾の中あるいは飯上げの道などを歩きます。

### ☆ヌヌマチガマ(白梅学徒/第二高女)

負傷者が増える中、新城分院として利用されたヌヌマチガマにてガマを体験いたします。(懐中電灯・軍手が必要です)

●● 昼食へご案内 ●●

### ○ずみせん之塔(瑞泉学徒/首里高女)

戦時中、護婦として従軍した首里高等女学校の教員・学生・同窓生を祀った碑。

### ○梯悟之塔(梯悟学徒/昭和高女)

戦時中、従軍看護婦として戦死した私立昭和高等女学校の生徒を祀った碑。

### ○ひめゆりの塔と第三外科壕

沖縄県立第一高女及び沖縄県師範学校女子部、教師を祀った塔。第三外科壕は米軍のガス弾を受け86名が死亡し、その内51名がひめゆり関係者でした。

### ○荒崎海岸(ひめゆり学徒)

ひめゆり学徒隊散華の跡~追い詰められた学徒たちの最後の地へご案内いたします。

※ふじ学徒隊・積徳女子高等学校については、バスの中のご案内いたします。バスの発着の整備ができた場合、糸洲の壕へご案内いたします。

各地着 (県庁北口18:00頃予定)

※ヌヌマチガマ、荒崎海岸は足場が悪く危険なため、中学生以上を対象とします。懐中電灯は必ずお持ちください。持っていない場合は壕内には入れません。また、靴やズボンの裾は確実に汚れますので、汚れてもよい服装にてご参加ください。

1945年当時  
高等女学校・女学生の髪型



※年齢は学校の基本年齢となります。

全国統一女学生服  
戦争の影響で物資不足を補うため、1941年より、女子学生制服は、全国統一になった。へちま襟制服といわれる。



ご旅行代金 大人 16,000円 中高生 10,000円 小学生 8,000円

※お申込みの際は、Aコース下部にある【ご旅行条件書(抜粋)全コース共通]をご確認ください。